

CGL NEWS Vol.16

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/fukyu/green1.html>

『CGL NEWS』は、ロジスティクス環境会議の委員会メンバーの方々を対象として、毎月1回のペースで環境会議の各委員会の活動状況と行政動向に関する情報提供を行って参ります。

□お知らせすべきニュースがある場合は、都度発信させていただきます。

***** 研究会開催のご案内 *****

共通基盤整備委員会では、委員会横断的な情報交流と人的交流を目的として、環境会議メンバーを対象とした「研究会」を開催しております。毎月1回定期的に開催をいたしますので、振るってご参加ください。

【第9回研究会】

1. 日 時：2005年8月11日（木）17：45～19：45

2. 会 場：

（社）日本ロジスティクスシステム協会 会議室

□8月8日（月）より下記住所に移転いたします。

お間違えのないよう、ご確認ください。

（詳細、添付PDFファイル 本部新地図 をご参照ください）

東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル3F

TEL：03-5484-4021

3. ご講演者：

（財）流通システム開発センター

研究開発部 部長 深田 陸雄 氏

4. テーマ：「消費財流通における情報標準化の動向」

内容：

消費財流通の中で、企業や業界の枠をこえて普及が進んでいるインフラにJANコードやJ手順などがあげられ、流通のシステム化、効率化に大きな効果をあげていますが、今こうしたインフラが大きく変わろうとしています。

インターネット、XML-EDI、GDS（データの同期化）、RFID/EPC（電子タグ）、GTIN（商品コード）、GLN（事業所コード）等々・・・近い将来、好むと好まざるとにかかわらず、企業として取り組まなければならないテーマです。これらについての動向をお話いただきます。

5. 定 員：30名

- 参加費は無料とさせていただきます。
- 会議室の収容人数の都合により、定員になり次第締め切らせていただきます。
- 発表時間は1時間、質疑応答等1時間を予定しております。

■前回第8回研究会に参加された方のご感想を一部ご紹介させていただきます。

共通基盤整備委員会 第8回研究会

キリンビール(株) 物流本部 企画担当 部長代理 藤原 啓一郎 氏

「キリングループの環境への取組み」

<参加者のご感想>

- ・容器の改良、リサイクル、パレット、水のリサイクル等、環境に対する企業の取組み・対応がかなり進んでおり、大変参考になった。
- ・水と容器のマネジメントを通じて、環境負荷を低減していく過程がよく理解できた。
- ・空ビンやP箱の回収を業界5社が共同で行っていること、Pパレットは種類メーカー約30社で共同利用していることなど、業界内で共同して環境負荷をしている点が参考になった。
- ・環境負荷データにおいては具体的な数字の提示があり、環境方針から、現状の課題等まで聞くことができ、大変参考になった。

■お申込は <会社名><氏名><所属・役職><電話番号>をご記載のうえ、事務局小川宛にメールにてご連絡ください。

E-mail : ogawa@logistics.or.jp

折り返し確認のメールを送信いたします。

■今後聞いてみたいテーマ、内容等ございましたら、事務局までお知らせください。